



## 平成31(2019)年度予算紹介

# 新たな時代へ走り出す、 ひとづくり・まちづくり予算

平成31年度予算は、10年、20年後の「とよはし」を見据えた新たな施策を展開するため、「切れ目のない子育て支援」「子どもたちの学習環境の充実」「若者の活躍支援」などを重視し、「新たな時代へ走り出す、ひとづくり・まちづくり予算」として編成しました。

今回は、新たな取り組みなど8つの一押し事業を紹介します。

問合せ：財政課(☎51・2117)

### 切れ目のない子育て支援

#### ▶ 子育て世帯の負担軽減

10月からの幼児教育・保育の無償化に合わせ、多子世帯の保育料軽減など市独自の経済的支援を拡大するほか、入園までの相談ができる保育コンシェルジュの新設や、一時預かり事業を拡充します。

「子育て応援のまち とよはし」  
を実現します!

保育課  
杉浦 康佑



#### ▶ 放課後児童対策の強化

6つの児童クラブと夏休み限定の児童クラブを新設するほか、ALT(外国人英語指導員)などによる英会話教室を一部クラブで実施し、働く子育て世帯を応援します。



### 子どもたちの学習環境の充実

#### ▶ 英会話ができる豊橋っ子の育成

算数の授業を英語で行うなど、八町小学校を生活の中で英語に触れる機会を増やすモデル校とし、今後、通学区域に関わらず通える特認校にすることを目指します。



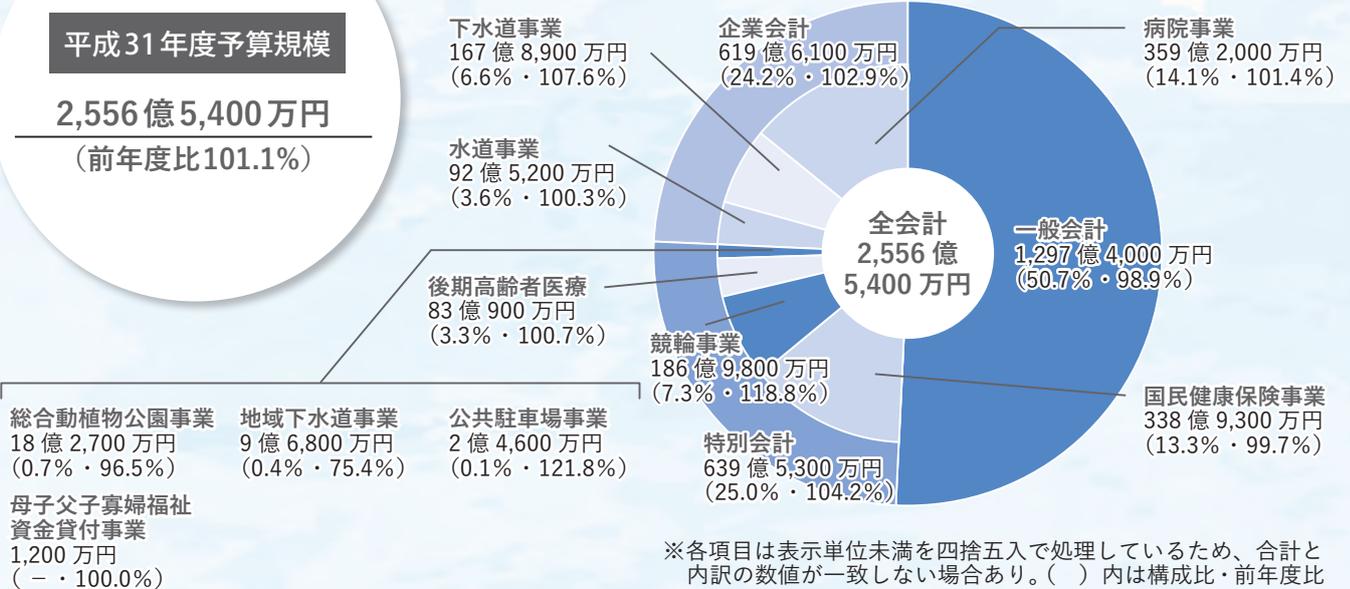
#### ▶ ICT(情報技術)を活用した 学習支援

全小学校にタブレット型端末を配備し、学習への興味を引き出すほか、院内学級の小・中学生が学校の授業に遠隔参加できる分身ロボットを導入するなど、最新技術を活用した教育を行います。



## 平成31年度予算規模

2,556億5,400万円  
(前年度比101.1%)



## 若者の活躍支援

### ▶ 地域産業の担い手となる人材の確保

就業などで東京23区から移住する方への支援や、首都圏で採用活動をする企業に対する助成、企業と連携した奨学金の返還支援を行い、若者を豊橋へ呼び込みます。



新しい力、一歩前へ進む力  
となる若い人を応援します!

商工業振興課  
姜 恵子

### ▶ 若者のまちづくり活動への支援

南部窓口センターの2階に学生のための学びと・交流の場を整備するほか、若者の社会貢献活動を支援する「わかば補助金」を新設します。



## 定住外国人の進学・就労支援

### ▶ 外国人中学生への初期支援の充実

来日して間もない外国人中学生や日本語の習得が不十分な中学生に、日本語指導に加え、生活する上でのマナーや規則を学ぶ初期支援校「みらい」の2校目を羽田中学校に新設します。



### ▶ 外国人中高生への日本語学習支援

市立豊橋高校などに通う日本語能力が不十分な外国人高校生や、高校進学を目指す外国人中学生に対し、日本語の指導や学習指導を行います。

